



北緯74度 アークティック・ウォッチ・ロッジでのワイルドライフ

北極圏のサマーセット島への旅

8日間

10日間

北極圏の北、805kmに位置するカナダ、ヌナブト準州のサマーセット島を訪れ、極北の夏を体験します。

カニンガム入り江の浅瀬には、毎年7月から8月かけて2,000頭ものベルーガがやってきます。

ベルーガやジャコウウシ、ホッキョクグマ、アザラシ、海鳥などの野生生物を観察します。

さらに、ガイド付きでハイキングやカヤック、ラフティング、四輪バギー（ATV）でツンドラの大地を探検します。

白夜に輝くサマーセット島でのワイルドライフ観察や多彩なアクティビティは、素晴らしい思い出となることでしょう。

- 食 事 条 件：10日間コース：朝食9回、昼食7回、夕食7回
8日間コース：朝食7回、昼食5回、夕食5回
- 利用ホテル：イエローナイフ／ジ・エクスプローラー・ホテル(3つ星)
サマーセット島／アークティック・ウォッチ・ロッジ

■スケジュール

10日間	8日間	日 程		食 事 朝昼夕	宿 泊
1	1	午後	カナダ、ノースウエスト準州の州都、イエローナイフ到着後、クォーク社指定のホテルに宿泊		イエローナイフ泊
2	2	午前 午後 夜	チャーター機にて空路イエローナイフへ着後、アークティック・ウォッチ・ロッジへ北極旅行説明会	H O	AWL泊
3	3	午前 午後	カニンガム入り江でのベルーガ観察 トリプル・ウォーター・ホールへのハイキング	O O O	AWL泊
4		終日	マスクオックス・リッジトレイルに沿ってのドライブ	O O O	AWL泊
5	4	午前 午後	カニンガム入り江でのカヤック カニンガム入り江でのベルーガ観察	O O O	AWL泊
6	5	午前 午後	フラット・ロック・フォールズ観光 ガル・キャニオン観光	O O O	AWL泊
7		終日	ケープ・アンの沿岸に並びチューレー史跡観光	O O O	AWL泊
8	6	終日	ラフティング・アドベンチャー ※ラフティング出発地までの最後の約6kmは、歩きます。	O O O	AWL泊
9	7	午前 午後 午後	午前中、アクティビティが楽しめます。 チャーター機にてイエローナイフへ着後、クォーク社指定のホテルに宿泊	O O O	イエローナイフ泊
10	8	午前	イエローナイフのホテルにて朝食後、解散	H	

(備考1) 食事欄の「O」は、アークティック・ウォッチ・ロッジでの食事、「H」はホテルでの食事を表します。

(備考2) 宿泊のAWLは、アークティック・ウォッチ・ロッジを表します。

(備考3) 8日間コースは、アークティック・ウォッチ・ロッジでの滞在が6日間になります。

■トランスファー・パッケージ(US\$1,690)には、以下のものが含まれています。

- (1) 1日目と10日目、イエローナイフ空港／ホテル間のホテルのシャトルバスサービス(8日間コースは、1日目と8日目)
- (2) 1日目と9日目のイエローナイフでの宿泊ホテル(朝食付)
(8日間コースは、1日目と7日目)
- (3) 2日目と9日目、ホテル／イエローナイフ空港間の送迎
(8日間コースは、2日目と7日目)
- (4) イエローナイフ／アークティック・ウォッチ・ロッジ間の航空代金



●旅行開始日～終了日・期間・集合&解散地・代金(大人／お一人様)

※単位：米ドル(US\$)

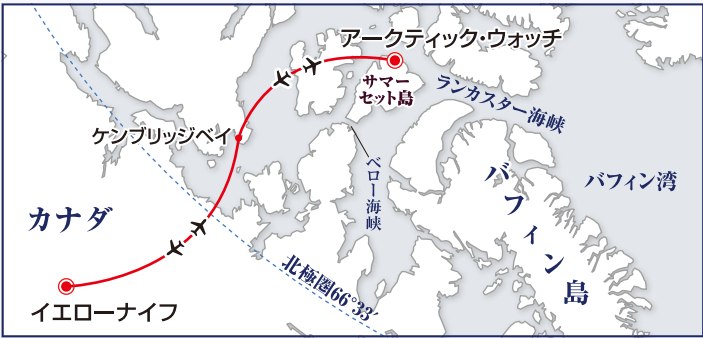
No	旅行開始日～終了日	期 間	集合&解散地	旅行代金		トランスファー・パッケージ
				ツイン利用	シングル利用	
1	2016年6月30日(木)～7月 7日(木)	8日間	イエローナイフ	5,995	8,995	1,690
2	〃 7月 5日(火)～7月12日(火)	8日間	イエローナイフ	5,995	8,995	1,690
3	〃 7月10日(日)～7月19日(火)	10日間	イエローナイフ	8,995	13,495	1,690
4	〃 7月17日(日)～7月26日(火)	10日間	イエローナイフ	8,995	13,495	1,690
5	〃 7月24日(日)～8月 2日(火)	10日間	イエローナイフ	8,995	13,495	1,690
6	〃 7月31日(日)～8月 9日(火)	10日間	イエローナイフ	8,995	13,495	1,690
7	〃 8月 7日(日)～8月14日(日)	8日間	イエローナイフ	6,595	9,895	1,690

※トランスファー・パッケージは、旅行代金には、含まれておりません。別途お支払い頂きます。

※相部屋：ツイン利用の客室タイプに限り同一料金で相部屋のご予約を承ります。

探検旅行のハイライト

- 滅多に見る事の出来ないベルーガやジャコウウシ、ホッキョクグマ、ホッキョクギツネ、ワモンアザラシ、鳥など北極の野生生物との出会いを楽しみます。
- メルセデスベンツ社製の多目的四輪駆動車ウニモグや四輪バギー(ATV)、カヤック、ラフティング、釣り、ハイキングなどのアクティビティもお楽しみいただけます。(旅行代金に含まれています。)
- アン岬のチューレー史跡も訪れます。



◆6月30日(木)出発日限定 カナダ北極圏でのマラソン大会

■期日と場所：2016年7月3日(日)、カナダ北極圏のサマーセット島 カナダ北極圏マラソン大会に参加してみませんか!

- 今回のコースは50km(30.6マイル)で、北西航路の沿いの海岸に沿って、砂岩の砂利や小石の海岸、赤土の溪谷が特徴です。デコボコの道が際立つコースを走行中、ベルーガやジャコウウシ、ホッキョクグマが見られるかもしれません。コース途中には、川の浅瀬を通過する場所もありますので、防水スニーカーの着用が必要です。また、この島の水は、とてもきれいで飲料水として飲めますので水を持参する必要はありません。

- 夜、祝賀会を兼ねた夕食会が開かれ、マラソン大会参加の証明書が授与されます。その後、カニンガム川河口で行われているベルーガの研究についての講座も予定しています。

※6月30日(木)発のコースは、マラソン大会に伴い、4日目のカニンガム入り江でのカヤックとカニンガム入り江でのベルーガ観察はありません。



●詳細日程

第1日目 イエローナイフ(カナダ)に到着

イエローナイフに到着後、クォーク社指定のホテルへ宿泊。ゴム長靴とバルカの受け渡し及び北極旅行の説明会を予定しています。

イエローナイフ泊

第2日目 イエローナイフ発+アークティック・ウォッチ(サマーセット島)着

午前、チャーター機で1,500kmを飛行しアークティック・ウォッチ・ロッジへ向かいます。約4時間半の飛行中、森林境界線を越えて北極圏に入ります。途中、ケンブリッジ・ベイにて給油を予定しています。

飛行機がサマーセット島の滑走路に着陸する前に、カニンガム入り江の上空で旋回しますので、入り江やロッジの全貌を空中からお楽しみいただけます。

午後、北極圏のサマーセット島にある私設滑走路に到着。滑走路から少し歩いて、いかにでカニンガム川を渡ってロッジに到着です。施設を見学し、ご自分のキャビンに落ち着いた後、クォーク社のスタッフがこれからの予定をご案内いたします。

アークティック・ウォッチ・ロッジ泊

第3日目 カニンガム入り江でのベルーガ観察とトリプル・ウォーター・ホールへのハイキング

最初の朝は簡単に楽しい4輪バギー(ATV)の運転オリエンテーションです。その後、**カニンガム入り江**まで短時間のハイキングで**ベルーガ(シロイルカ)**がほんの数メートル離れた浅瀬で遊んでいる様を観察します。

午後は、5階建ての建物に相当する高さから流れ落ちる滝、**トリプル・ウォーター・ホール**までハイキングを楽しみます。子育て中の**ハヤブサ**や**アビ**、**ユキホオジロ**、**シギ**、**ケアシノスリ**なども見られるでしょう。谷を歩き回って、けなげに咲く**北極の花々**も楽しみましょう。**ジャコウウシ**にもよく出会います。

夕食後、ロッジの内外を見てみましょう。図書室には幅広い北極関連の書籍が並んでいます。資料館には近くで集めた化石、北極の動物類の骨、そしてカナダやグリーンランド、シベリアからの伝統的イヌイット衣装などが展示しています。

アークティック・ウォッチ・ロッジ泊

第4日目 マスクオックス・リッジ・トレイルに沿ってのドライブ

朝食後、4輪バギー(ATV)でカニンガム川のデルタを渡って辺り、一面が見渡せる**マスクオックス・リッジ・トレイル**に沿ってドライブです。途中、**ジャコウウシ**の群れや**ホッキョクギツネ**の巣穴近くで子供がじゃれ合っているのを

見たりできるかもしれません。

イヌクシク湖でのアウトドア・ランチをお取り頂いた後、釣りの道具は用意いたしますので、**ホッキョクイワナ**の「**キャッチ・アンド・リリース**」で釣りをお楽しみください。

帰りは川に沿った別の道を通り、珍しい形をした岩柱や石炭層などを見ます。夕食後は**ワイルドライフ講座**があります。

(注)フィッシングライセンスは、別途料金が必要となります。

アークティック・ウォッチ・ロッジ泊

第5日目 ニンガム入り江でのカヤックとベルーガ観察

今日はカニンガム入り江で**カヤック**を楽しみます。全ての装備の用意と基本的なオリエンテーションをおこないます。氷山の間をぬいながら**ワモンアザラシ**、**アゴヒゲアザラシ**、**ベルーガ**などを期待します。**キョクアジサシ**や**ケワタガモ**などの海鳥も見られるかもしれません。海辺で昼食後、短いハイキングで近くの谷にある「**カヤックの滝**」へ。そこから伝説の北西航路が見渡せます。**ホッキョクグマ**が見られるかもしれません。

午後は、カニンガム入り江に戻り**ベルーガ**を観察します。この場所は**ベルーガ**が高い密度でいる事と、**ロッジ**に近いので貴重です。

岸辺に立って、ベルーガの群れがじゃれ合っている様子を、そして「海のカナリヤ」との別名があるほどおしゃべりな声が聞こえるかもしれません。スタッフが水中マイクで拾ったベルーガの声を聞かせてくれます。夕食後は、カニンガム入り江で行われた**ベルーガ調査についての講座**を予定しています。

アークティック・ウォッチ・ロッジ泊

第6日目 フラット・ロック・フォールズ観光とガル・キャニオン観光

朝食後、カニンガム川のデルタを超えて**フラット・ロック・フォールズ**まで行きます。ハイキング又は多目的全輪駆動トラック「**ウニモグ**」に乗るかお選びいただけます。活断層線のすれによって出来た300mにもなる切り立った崖の**サマーセット島溪谷**を訪ねます。

辺り一面に**先史時代からの動植物の化石**が散らばっています。**キョクアジサシ**、**チドリ類**、**ハクガン**などの**営巣風景**が見られるかもしれません。文字通り平らな岩の上でピクニックランチをとります。

午後は、**ガル・キャニオン**あたりの荒地と対照的な**営巣地**周辺の**緑豊かな様子**を観察します。夕食後は、北極講座を予定しています。

アークティック・ウォッチ・ロッジ泊

第7日目 ケープ・アンの沿岸に並びチューレー史跡観光

今日は、4輪バギー(ATV)で**ケープ・アン**の沿岸に並び **チューレー史跡**を訪れます。**ホッキョクグマ**が良く見られる場所でもあります。チューレー文化は現在のイヌイット族の直接の祖先でホッキョクジラを仕留める技術を持っていました。途中、氷山、昔のイヌイットキャンプ地跡やクジラの骨なども見学します。このあたり最大のケープ・アンのチューレー史跡は**鯨の骨と石を使った15軒の住居跡**があります。ホッキョクグマは沿岸で海水が張るのを待っています。帰りの**レッド・ヴァレー**経由の道からは、私たちのロッジを遠望する事が出来ます。

アークティック・ウォッチ・ロッジ泊

第8日目 ラフティング・アドベンチャー

今日のプログラムの始めは、ウニモグでラフティング・ボートを約20km離れたカニンガム川上流まで運びます。最後の6kmほどは、8千年前のものと言われるホッキョクジラの頭蓋骨2つが残る**パッド・ランド**を歩きます。**ラフティング**を楽しみながら**ジャコウウシ**、**ハクガン**、**トウゾクカモメ**、**ホッキョクギツネ**、**シギ**、**ケアシノスリ**などとの遭遇を期待しましょう。

スタッフがラフティング・ボートを川に浮かべる準備をしている間に、そばの河原でピクニックランチを楽しみます。

ロッジには、ラフティング・ボートに乗って戻ります。透明な水の流れは速いですが瀑布や難しい場所はありません。途中の眺めは素晴らしく、急な崖や180度近い方向転換をする場所もあります。

今晚はアークティック・ウォッチ・ロッジでの最後のディナーです。

アークティック・ウォッチ・ロッジ泊

第9日目 アークティック・ウォッチ発+イエローナイフ着

午前、イエローナイフ出発前に最後のアクティビティを楽しめるかも知れません。

午後、楽しかったアークティック・ウォッチ・ロッジでの生活とスタッフに別れを告げて、チャーター機でイエローナイフへ。午後、イエローナイフ到着後、クォーク社指定のホテルにご案内致します。**イエローナイフ泊**

第10日目 イエローナイフにて解散

朝食後、クォーク社のスタッフにゴム長靴を返却し、解散となります。